

指導者のための情報紙



スポーツともだち仲間たち

No.2

発行：財団法人 埼玉県体育協会 埼玉県スポーツ少年団 〒336-0007 さいたま市浦和仲町3-5-8 県立武道館内

21世紀。新たな飛躍を目指して

～平成14年度県本部の新体制決まる～

埼玉県スポーツ少年団は、6月9日に平成14年度代議員会を開き、今年度の事業計画、予算及び活動方針を決定しました。また同日、役員改選が行われ、これまで長年にわたり本部長を

務めてこられました宮田守夫本部長が勇退され名誉本部長になられ、新たに藤沼貞夫副本部長が第3代本部長に就任されたほか、平成14年・15年度の本部役員が選出されました。

<本部役員名簿> () 内は選出母体

| | | | |
|-------|--------------|-------------|--|
| 名誉本部長 | 宮田守夫 | | |
| 顧問 | 鳥塚奥見 | | |
| 本部長 | 藤沼貞夫 (学識) | | |
| 副本部長 | 神谷裕之 (朝霞市) | 岸 輝美 (久喜市) | |
| | 桑原 茂 (さいたま市) | 佐藤高弘 (蕨市) | |
| | 須澤一男 (所沢市) | 高田孝二 (深谷市) | |
| 本 部 員 | 天野雅夫 (草加市) | 高橋 守 (上尾市) | |
| | 津久井精治 (鴻巣市) | 大塚 昭 (吹上町) | |
| | 斉藤勝男 (坂戸市) | 今村夏樹 (越生町) | |
| | 川崎 清 (名栗町) | 山田順一 (東松山市) | |
| | 秋野洋三 (神川町) | 杉田靖寿 (熊谷市) | |
| | 笠原建徳 (寄居町) | 町田 喬 (花園町) | |
| | 吉田敏雄 (春日部市) | 関根博樹 (越谷市) | |
| | 野口英夫 (白岡町) | 小林幸策 (菖蒲町) | |
| | 岡田 通 (体協) | 鈴木康昭 (体協) | |
| | 田口英樹 (体協) | 福島俊龍 (体協) | |
| | 武藤喜八 (体協) | 大塚富子 (学識) | |
| | 棚沢絹江 (学識) | 平井よし子 (学識) | |
| | 清川よし子 (学識) | 関根 剛 (学識) | |
| | 市野彰俊 (学識) | 山下 實 (学識) | |
| | 安部正幸 (学識) | | |



あいさつ

埼玉県スポーツ少年団
本部長 藤沼貞夫

皆様におかれましては、日ごろより埼玉県スポーツ少年団の育成発展のためにご指導ご協力を賜り深く感謝申し上げます。

私は、このたび宮田前本部長の後任として、団員数、指導者数並びに活動内容が全国一である本県スポーツ少年団の第3代本部長に就任いたしました。責任の重大さを痛感しております。

今後、本県スポーツ少年団のさらなる発展を図るため、「指導者養成と資質の向上」「中学校部活動との連携」「完全学校週5日制に対応した少年団活動」「女性指導者・団員の拡大」「組織の整備と拡充」などさまざまな課題に積極的に取り組んでいきたいと思っておりますので、皆様方の格別なご支援ご協力をお願い申し上げます。

県スポ少創設 40周年記念事業

▼記念式典及びパーティー

* 期日 11月17日(日)

* 会場 浦和東武ホテル

▼種目別記念大会

* 13種目の記念(冠)大会

▼記念誌の発行

* これまでのあゆみや活動状況を収録した記念誌の発行

発行

▼メディアを活用したPR活動

* 埼玉新聞紙上(11月15日朝刊)での広告掲載

▼記念表彰

① 功労者表彰

県本部役員、各種目別競技部会の役員及び県講師などで10年以上にわたり活躍し、その功績が顕著な人(ただし、30周年記念表彰受賞者及び日本本部表彰受賞者を除く)

② 感謝状の贈呈

埼玉県スポーツ少年団活動に対し理解と支援をいただいた企業及び団体等に感謝状を贈呈

* 表彰式は記念式典の中で行うほか、日本本部の記念表彰受賞者への症状授与伝達式も同式典内で挙

第29回 日独スポーツ少年団同時交流

蕨市にてドイツスポーツ少年団員受入 7月24日～31日



- 27日 水族館見学
- 28日 民泊プログラム
- 29日 意見交換会、スポーツ体験
- 30日 蕨市スポーツ少年団との交流
さよならパーティー
- 31日 栃木県佐野市へ出発

日本派遣団

日本からの派遣期間は7月20日～8月12日までで、埼玉県から次の方々が派遣されました。

- 金子 千秋(女) 白岡町 ソフトボール 東都リハビリ学院1年
- 金子 裕典(男) 鶴ヶ島市 空手道 城北埼玉高校卒業
- 菊地壽太郎(男) 幸手市 リーダー会 東京福祉大学3年
- 小林夕紀恵(女) 戸田市 箏笛 十文字高校3年
- 塩川 絢子(女) 北本市 ソフトボール 鴻巣高校3年

指導者

- 須田 真司(男) 戸田市 認定育成員

第29回日独スポーツ少年団同時交流が7月20日から8月12日に行われました。来日したドイツ団は、総勢125名。全国12グループに分かれ、各地でさまざまな交流活動を行いました。

埼玉県で受け入れたのは、昭和52年に続いて二度目の蕨市です。7月24日から31日の7泊8日で蕨市を訪れたドイツ・ヘッセン州の人たち12名(指導者1名、男子5名、女子6名)は、茶道、剣道などの日本文化を体験したほか、同年代の子供たちと意見交換やレクリエーション活動など、有意義な交流が行われ、友情の輪をひろげました。

この交流に協力していただきました蕨市スポーツ少年団、民泊家庭、関係の皆様ご苦勞さまでした。

一行の主な日程は次のとおりでした。

- 7月24日 蕨市到着
- 25日 茶道体験、学校訪問、盆踊り
- 26日 海水浴(北茨城市に1泊)

派遣資格

団員は日本スポーツ少年団シニア・リーダースクール修了者(平成13年度修了見込者を含む)で、平成14年度中に17歳から21歳の誕生日を迎える平成14年度登録団員。指導者は日本スポーツ少年団認定育成員または認定員で、40歳程度までの平成14年度登録指導者。

日本スポーツ少年団同時交流

日本スポーツ少年団同時交流事業は、(財)日本体育協会日本スポーツ少年団とドイツスポーツユース(DEUTSCHE SPORT JUGEND)との交流協定に基づいて、昭和49年(1974年)から行われている青少年の国際交流事業です。

同時交流は、日独両国の夏休み期間中にスポーツ活動を中心として、相互の文化・生活・習慣を実際に体験する交流であり、家庭泊を取り入れたブロックパートナー方式がとられています。

両国の派遣団は現在12グループにわかれており、それぞれのグループに1～2名のグループリーダーがついて引率にあたります。そして、全体の12グループを統括する2～3名の団長団グループを加えた125名で全体の派遣団が構成されています。

両国派遣団は、それぞれ全体で中央プログラム(前半)を実施した後、各パートナーが準備した地方プログラムへと出発し、約20日間のプログラムを行い、ふたたび全体中央プログラム(後半)に集結します。

この交流では、両国の青少年がお互いに、身近なことを共通して話し合えるように、毎年共通の研修テーマを設定しています。このテーマはディスカッションの材料として、あるいは、お互いの国をよく知るためのキーワードとして活用していただくようお願いしています。

平成14年度

第35回埼玉県スポーツ少年団大会

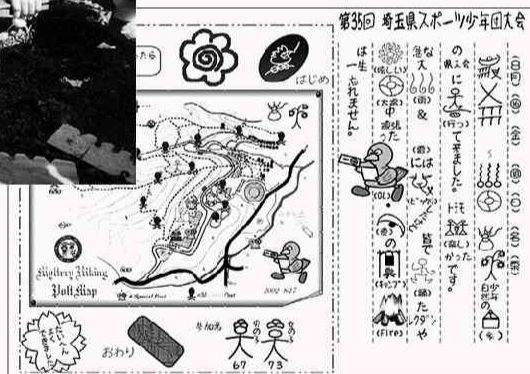
平成14年8月16日(金)～18日(日)

名栗少年自然の家

埼玉県スポーツ少年団大会は、埼玉県内のスポーツ少年団員が集い、オリエンテーリングなどの野外活動を通して仲間づくりを行うというもので、今年で35回目の開催となりました。団員119名、スタッフ21名、計140名で過ごした3日間。急な大雨や雷に遭うというアクシデントもありましたが、新しい仲間との交流も深まり、充実した大会となりました。

参加者の声

- Q1 大会に参加したときの初めの気持ちは？
Q2 一番楽しかったプログラムは何ですか？
Q3 大会に参加しての感想



伊奈町 ヴァルドルフスポーツ少年団

大田風斗くん (小学5年生)

- A1 友達ができるかすごく不安だった。
A2 オリエンテーリング、キャンプファイヤー。
A3 不安だったけど全然大丈夫だった。楽しかった。

戸田市 戸田空手道スポーツ少年団

福島郁也くん (中学2年生)

- A1 不安と緊張で帰りたかった。
A2 レクダン (レクリエーションダンス)
A3 毎年参加していて今年で5回目です。また来年も参加したいです。

花園町 花園女子ソフトスポーツ少年団

久保田理子さん (小学4年生)

- A1 ドキドキした。
A2 全部楽しかった。
A3 すごく楽しかった。また参加したいです。

ホームページでも紹介されています。

<http://www.japan-sports.or.jp/saitamaken>
ぜひご覧ください。

平成14年度種目別交流大会主な結果 平成14年8月31日現在

<軟式野球>

第21回夏季小学生軟式野球交流大会

6月9・15・16日 北荒川運動公園

優勝 大桑ジャイアンツ (加須市)

準優勝 杉下少年野球クラブ (鶴ヶ島市)

第25回中学生軟式野球交流大会

8月3・4・10日 さいたま市荒川総合運動公園

優勝 大宮シャークス (さいたま市)

準優勝 フジメイツ少年野球 (春日部市)

<柔道>

第24回柔道親善大会 (団体総合)

8月25日 秩父市文化体育センター

優勝 三郷市柔道スポーツ少年団 (三郷市)

準優勝 八潮市柔道スポーツ少年団 (八潮市)

<バスケットボール>

第21回ミニバスケットボール交流大会

7月7日 本庄市総合体育館

男子優勝 石神スポーツ少年団 (新座市)

女子優勝 入間宮寺フェニックス (入間市)

<ソフトテニス>

第23回ソフトテニス交流大会中央大会 (小学5・6年生の部)

8月24日 熊谷市

男子優勝 鈴木・古谷組 坂戸ソフトテニス (坂戸市)

女子優勝 田中・成田組 芝SCジュニア (川口市)

完全学校週5日制実施から半年、スポーツ少年団としてそろそろ始めませんか！

キーワードは「生きる力」

今年4月から実施され、半年が過ぎようとしている完全学校週5日制について取り上げてみました。

完全学校週5日制とは

週5日制によって生まれる「ゆとり」の中で、学校・家庭・地域社会がそれぞれの役割を明確にし、協力して子どもたちに自ら学び・考える力、たくましく生きるための健康や体力などの「生きる力」をはぐくむことを目的としています。そのために必要なこととして、豊かな生活体験や社会体験、自然体験などのさまざまな活動機会の提供であるとしています。

スポーツ少年団として

地域社会では、子どもたちにさまざまな活動の機会や場を提供し、指導者やボランティアとして、積極的に子どもたちとかわりながら地域ぐるみで子どもたちを育てていくことが求められています。このことから、私たちは団員以外の子どもたちにも気軽にスポーツを楽しむ機会を設け、試合や練習ばかりでなく、地域活動への積極的な参加を進めていくことが大切です。また、そのことによってスポーツ少年団活動が理解され、指導者や団員の増加、総合型地域スポーツクラブへの発展

にもつながっていくものと考えています。県内の指導者の皆さん、どうか「ゆとり」の時間を団活動に費やすのではなく、地域の子どもたちにとって、スポーツやボランティア活動などの多くのことが体験できる場の提供を考えてみてください。

下の表は埼玉県が5月18日の土曜日を子どもたちがどう過ごしたかのアンケート調査結果（抜粋）です。

ずっと家にいた子どもが多いことや一人ですごした子どもが思ったより多いことが分かります。

埼玉県教育局指導部指導課における
学校週5日制に係る実態調査結果

対象校 各市町村教育委員会ごとに、小学校1校（2、4、6学年各1学級）及び中学校1校（各学年1学級）抽出

Q 土曜日の午前中に、何をしましたか？

| | 小学生 | 中学生 |
|-----------------------------|-------|-------|
| 公民館や図書館、博物館、美術館などの活動に参加した | 4.4% | 2.2% |
| 買い物や食事、旅行に出かけたり、公園などで遊んだりした | 30.2% | 14.9% |
| スポーツ少年団や部活動に参加した | 9.1% | 27.0% |
| 学習塾や習いごとに出かけた | 8.0% | 5.7% |
| 学校で勉強した | 0.4% | 0.7% |
| ずっと家にいた | 37.7% | 40.0% |
| その他 | 10.2% | 9.4% |

回答数 小：8,125 中：8,846

Q 土曜日の午前中は、だれといっしょにいる時間が多かったですか？

| | 小学生 | 中学生 |
|---------|-------|-------|
| 家族 | 66.0% | 40.6% |
| 友達 | 22.8% | 33.2% |
| 近所の人 | 1.4% | 0.6% |
| 一人ですごした | 4.9% | 18.7% |
| その他 | 4.9% | 7.0% |

回答数 小：8,443 中：8,834

こんな取り組みはいかがですか！

自分の団の活動種目を初めての人や女性、子どもでもできるようにちょっと工夫すれば、おもしろいレクリエーションに変わったりします。例えば、野球ならティーを使ったり、ミニテニスのボールとラケットを使ったり。

また、グラウンドゴルフやビーチボールなどは比較的入りやすく、三世代がいっしょにできる楽しいスポーツです。



編集後記

夏休み期間中を含む暑い時期の団活動は、熱中症対策やキャンプ、合宿などでの健康管理・安全対策など何かと気を使うものです。

今年の夏も大きな事故等の報告はありませんでした。この場を借りてお礼申し上げます。

今後も、おもしろい活動や話題、取り上げてほしい問題点などありましたら、何でも結構ですのでご一報ください。

埼玉県スポーツ少年団事務局気付「育成広報委員会」
〒336-0007 さいたま市浦和仲町3-5-8 県立武道館内
TEL：048 (822) 5171 FAX：048 (822) 5174
E-mail：saitamaken@japan-sports.or.jp